

国際ロータリー 第2500地区 第4分区  
**遠軽ロータリークラブ**  
 THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500  
**第3132回例会記録**  
 日時：2024年 8月29日(木)12:30~  
 会場：ホテルサンシャイン 2F  
 司会：高井 一博 SAA  
 ★開会点鐘：乾 淳 会長  
 ★国歌：—  
 ★Rソング：それこそロータリー  
 ★四つのテスト：—



2024-2025年度 国際ロータリーテーマ

# 2024~2025 Weekly Report No. 8

## 本日のプログラム

9月 5日(木)12:30~  
 委員会担当例会  
 国際奉仕委員会

## 次のプログラム

9月12日(木)12:30~  
 会員卓話  
 社会奉仕委員会

小谷典之RID2500ガバナーズローガン:ロータリーに参画しましょう! 誰かのために、あなたのために、自分のために

乾 淳 遠軽ロータリークラブ会長スローガン: 歴史と誇りを胸にさらなる発展を!

### 伝達 高井 一博 SAA

1. 乾淳会長②が石井朋子会員①へポールハリス・フェロー認証状とバッジを伝達致します。

### 会長報告 乾 淳 会長②

皆様、こんにちは。本日のプログラムは、前島会員によります会員卓話となります。前島会員宜しくお願い致します。

また、24日(土)に開催されました紋別RC70周年記念式典にご出席を頂きました会員の皆様、本当にご苦労様でした。

それでは、本日の会長報告ですが、米山記念奨学会寄付金についてお話ししたいと思います。

入会歴の浅い会員の方は、あまり聞きなれない言葉だと思えます。私たち遠軽RCは、年会費と同時に上期下期を合わせ現在一会員あたり2,000円をご寄付頂き、公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会に送金しております。

この寄付金は、将来(留学生の)母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することが目的となっており、1952年の設立から昨年までに支援してきた奨学生は、累計23,509名となり、その出身国は世界131の国と地域に及んでおります。

では、遠軽RCとしては、いつからこの寄付を始めたかと言いますと、1959年、創立の年からで、現在まで65年間継続されている事業となっております。なお、現在までの当クラブの寄付金総額は、3,400,000円を超えております。

また、寄付には普通寄付金と特別寄付金があり、全会員からご寄付を頂いております2,000円については普通寄付金となり、特別寄付金については普通寄付金以外に任意で行う寄付であり、当クラブの活動計画書49ページに記載されておりますが、早川延治氏、池内正人氏が多額の寄付をされ、米山功労者として登録されております。

今後も、米山記念奨学事業を通して、日本の文化や日本の心を世界各国からの留学生に伝え、世界の平和と発展に貢献できればと思っておりますので、引き続き皆様のご理解ご協力を宜しくお願い致します。



### 幹事報告 石井 朋子 幹事①

1. 紋別RCより70周年式典参加の礼状。回覧。
2. (財)米山梅吉記念館・館報44号。回覧。  
秋季例祭参加、賛助会入会依頼。回覧。
3. 地区大会参加申込、本日最終日。

### 委員会報告

#### ◇上田 稔 社会奉仕委員長

8月31日に行われます花火大会に於ける、家庭学校の生徒のご招待について、社会奉仕委員会委員の皆様をはじめ、会員の皆様に例年通りお手伝いのご協力をお願いいたします。当日は、生徒・先生を合わせて22名の参加見込みです。

午後6時30分までにお集まりください。天気予報では、小雨の予報ですが、JC理事長判断になりますが、開催されると思われます。

#### ◇島田 光隆 会計

遠軽RC2023~2024年度決算に係る補足説明。

収入は実質収入で7,996千円、収入計画7,595千円を401千円上回りました。また、実質的な支出合計は8,881千円となり、当初予算の8,795円とほぼ同額で、予算通りの支出合計となりました。

しかし、実質的収入に対する実質的支出は年間885千円の支出超過となったため、繰越金は1,386千円から502千円と大幅に減少しました。

この要因は、コロナ禍が明けて、地区大会、地区協議会及びIMへの参加者が増えたこと、RI負担金が円安により増加したこと、例年では支出計上のないポロシャツ購入代金や地震災害に対する支援金の計上によるものです。(以下省略)

【名前の後の○数字は写真の番号】

本日のプログラム

委員会担当例会

町の農業の概要と新規就農の状況



前島 英樹 会員

遠軽町の農業の概要と新規就農の状況についてお話しします。

遠軽町の農業耕地面積7,690haで、主な農産物としては、小麦が一番多く、次いで馬鈴しょ、てん菜、スイートコーン、かぼちゃ、ブロッコリー、アスパラ、蕎麦などがあります。私は主に小麦、てん菜を作っております。その他渡辺組との農業法人にて、白滝で蕎麦、ワイン用のぶどうを作っております。

蕎麦は北海道の主力品種でもあるキタワセンバガ、かつて遠軽の農業試験場で開発された品種のそばを遠軽で生産し食べることができないのか？との思いから生産しています。大通の奏(かなで)で提供されていますのでよろしくお願ひしたいと思います。

他に、試験栽培を続けておりましたワイン用のぶどうがいよいよ今秋発売予定となります。メイブという品種で他にはない味が出せるのではないかと期待するところです。

そして、遠軽町が力を入れている新規就農ですが、現在国や道そして町の助成や支援を受け、30代40代の若い方が他地域より移住し6件ほど農業をしております。遠軽の農業、農地を守っていくためにもこの流れを続けていければいいなと考えるところです。

機会があればゲスト卓話でお呼びし遠軽を選んでいきさつなどを聞いてみたいと思ひますのでよろしくお願ひします。

紋別RC創立70周年記念式典・懇親会報告

大西 孝拡 会長エレクト



令和6年8月24日土曜日に開催されました紋別ロータリークラブ創立70周年に当クラブより11名で参加してきました。

記念式典は14:00～15:30(写真上)、祝賀会は16:00～17:30のスケジュールで開催され約160名の参加とお話しされていました。

記念式典では各種感謝状の贈呈、記念事業目録贈呈では紋別市イベント用のガーデンテーブルセットを寄贈。

交換留学生の報告では米田くるみさんがアメリカ合衆国・オハイオ州・ラブランド市での1年を振り返ってのお題で報告のプログラムでした。

懇親会では、3大カニ、手打そば、生寿司など紋別ならではの豪華な食事(写真下)と紋別ロータリークラブバンドの「たそがれ・オールスターズ」の生バンドによるサザンオールスターズメドレーと楽しいおもてなしを受けてきました。

当日は当クラブ65周年実行委員長の前田会員が参加しておりましたが、当クラブ創立65周年事業の参考にしていただければと思ひます。



ニコニコBOX 長嶋 宏明 親睦活動委員長

前島英樹君 誕生日 5,000円
前島英樹君 無断欠席(7月) 2,000円
2024-25年度合計 168,000円

☆閉会点鐘：乾 淳会長☆今号会報担当：佐藤直也委員長

2024-25\_08th-033

Table with 7 columns: 出席報告, 例会日, 会員数, 出席計算会員数, 出席者数, メイクアップ, 出席率, 無断欠席. It lists attendance for two meetings on 8/22 and 8/29.

Table with 2 columns: 編集・発行:メディア委員会, 委員長:佐藤直也, 副委員長:東海林勉, 委員:奥山雅行, 加藤幸徳, 木村一則, 西清治, 前島英樹.

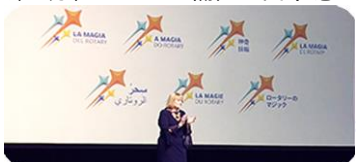
2024-2025年度 国際ロータリー
会長:ステファニーA.アーチック(アメリカ)
第2500地区ガバナー:小谷典之(帯広西RC)
第4分区分ガバナー補佐:山中憲一(紋別港RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長:乾 淳 副会長:金谷正一
会長エレクト:大西孝拡 幹事:石井朋子
会計:島田光隆 SAA:高井一博
直前会長:高橋義昭 事務局員:西野真那美

◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

【事務局】〒099-0415北海道紋別郡遠軽町岩見通南1丁目 遠軽商工会議所内
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail:info@engaru-rc.com
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30～13:30\*第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)



Rotary

